

議事第2号

イランを巡る武力行使の即時停止と中東地域の平和的解決を求める
意見書

この議案を地方自治法第112条及び会議規則第14条の規定により別紙のとおり提出する。

令和8年6月16日	提出	大町市議会議員	太田 昭司
		同	二條 孝夫
		同	中牧 盛登
		同	大和 幸久
		同	一本木秀章
		同	宮田 一男

令和8年6月 日 議決

大町市議会議長 傳 刀 健 様

議事第2号

イランを巡る武力行使の即時停止と中東地域の平和的解決を求める 意見書（案）

本年2月に、米国とイスラエルによるイラン攻撃による紛争は未だ終結せず、多くの子供たちをはじめとする民間人が犠牲となり、戦闘の長期化で海上輸送が滞り、石油関連製品の高騰など世界経済に甚大な影響を与えています。世界では、戦闘の早期終結を求めるデモが広がり、第三国による調停等もありますが、戦闘終結に至っていません。

国及び日本政府においては、関係国に対し、武力行使の即時停止と平和的解決に向けて働きかけることを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

（送付先）

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

外務大臣